

アイデアワークショップ（for Hack for Japan）

2011年7月23日

アイデアプラント 代表 石井力重

■名称

Hack for Japan 2011年7月23日 前半イベント（アイデアソン）

■人数

23名（確定）

■必要な道具

- ・模造紙 10枚
- ・プロッキー 23本
- ・ポストイット 630枚（目安：一人30枚）

■印刷物

- ・推奨サイズ見本（”□”と”あ”が書かれたA4の紙）（一人1枚） →小泉さん
- ・[A4・白黒]アイデア・スケッチ（115枚） →1.pdf
- ・[A3・白黒]マンダラート形式のシート（23枚） →2.pdf
- ・[A3・白黒]Oシート（23枚） →3.pdf
- ・[A3・カラー]PPシート（10枚） →4.pdf
- ・[A3・カラー]Cシート（10枚） →5.pdf

■ワークショップ設計とファシリテーション費

無料

※本件は、ワークショップ3時間パック（23万円）相当を
被災地無償ワークショップ制度にて。

■タイムチャート

10:30～[20分]導入（小泉さん）&進め方の説明（小泉さん・石井）

（コメント：エクスカージョンの代わりに「動詞メモ」を、マンダラートで）

10:50～[20分]仙台）東北放送吉田氏（ラジオカーによる取材を通してつかんだ宮城の現状を報告）

11:10～[20分]遠野）NPO遠野まごころネット 多田氏（活動報告とこれからITで実現したいこと）

11:30～[20分]会津）玉川エンジニアリング鶴見氏（スマートフォン対応ガイガーカウンター）

11:50～[10分]アイデアがある人のプレゼンタイム（3分）

→or エクスカージョン「被災直後の一日（起きて寝る迄）。**体験を動詞で列挙ワーク**」

12:00

昼食（60分）

13:00～ [80分] アイデアワーク Part1

【アイデアをたくさん発想する】

－動詞メモ・ハイライト法（7分）

書いたメモ、6人で回し、面白そうな動詞に☆を付ける（5分）

戻ったら、☆の多いものを線で囲い目立たせる（ブレストの材料に）（2分）

－スピードストーミング（5分交代のペアブレスト×6）

他家受粉（次々相手を変えて、アピリアイデアを話しあう。（合計35分）

（他者の刺激、アイデア生成、具体化、が起こる）

テーマ 「復興する人々に役立つアプリ・Webサービスのアイデア」

－アイデア・スケッチ（概念レベルのアイデアを書く）

形式は「一言化したアイデア+詳細補足3行。絵もOK」

（ツール：アイデア・スケッチのA4シート）

一人3枚以上書く（15分）

－ハイライト法（魅力度の高いものを抽出する）
全員がペンを持って、スケッチを見て回る。
「面白い」 or 「拡がる可能性がある」ものに☆を付ける（10分）

－上位レビュー
☆の多いもの・上位10ぐらいを紹介（10分）
(全員で)

休憩 10分 (次の、“チーム作り”のアナウンスをしてから)

14:30～ [10分] (チーム作り)

持込みアイデア+トップ10が、候補
この中から、各自、やりたいものを決め、シートの所に集まる（10分）
グループ成立条件
(人数)=2~6人
(リーダ)=翌日ハッカソンに参加し開発にトライする人
翌日参加する人がいないグループは、参加する人をよそから引っ張って来るか、
別のグループへ。

14:40～ [30分] アイデアワーク Part2 コースA

【普段使いするためのアイデアも、オンする】

ゲーム要素を入れて、ブレスト。（遊び方向の機能を付ける）
普段から使って慣れていることはかなり大事
そうでないと・・・(いざの時使えない)（必要な時に持っていない）

ゲーム要素カード 3枚 振りだす →
グループ内で2、3人の小グループに分かれてブレスト（8分）→メモ（1分）→
小グループの組み替え→新しくカードを3枚振出、同じく（8分）→メモ（1分）

14:40～ [30分] アイデアワーク Part2 コースB

【アイデアを強化する】

説明 3分

- ーそのアイデアの PP（良い所、潜在可能性）を引き出すブレスト 7分
- ーそのアイデアの C（懸念点）を引き出すブレスト 7分
- ー自分が重要だと思う懸念点に印をつけ、最も重い懸念点を可視化する 2分
- ートップ懸念点を打破する対策案ブレスト 10分
- ーoption（2番目を打破する 20分）
- ーoption（3番目を打破する 20分）

(ツール：PPCO シート)

15:10～ [80分] アイデアワーク Part3

【アプリを紙で作る（膨らませ、骨格を見つける）】

- ーそのアプリ、ユーザがどういう感じの使い方になるかを
ポストイットを並べていく。矛盾案や別バージョンもOK。（20分）
- ー削ぐ。「無いと成り立たない」と「無いと価値・面白さがなくなる」だけに。（20分）
- ー模造紙に、大きな文字と画面のイラストで画面遷移を書く。（20分）
(推奨文字サイズ・シートを参考に)
- ーオプション
(そぎ落としたポストイット) を遷移図の周辺に張る。（10分+10分予備）

16:30～ [30分] 仙台の中でアイデア紹介

- ー各チーム 3分前後（20分を、チーム数で割った時間）
- ー2票 vote（自分がいいなと思ったアイデア 2つへ投票）

17:00～[30分] 多拠点間でアイデア紹介

- ー各地から 10分ずつ・4拠点、プレゼン
(ここは、主催者の進行にお任せします) 17:30（終了）